

---

## 幹事会だより No. 8

---

平成18年6月2日発行

副会長（科学者コミュニティー担当）

浅島 誠

今回は、第14回～第16回幹事会の概要について御報告いたします。  
御報告に入る前に、お知らせですが、平成18年7月26日（水）午前中に連合部会、午後には部会の開催を予定しておりますが、詳細はのちほどメールにてお知らせいたします。

また、来年4月総会の日程については、先日の会員の皆様からのアンケートの結果、平成19年4月9日（月）～11（水）に内定しました。正式決定しましたらメールにてお知らせいたします。

第14回（4月28日（金） 会則第26条による幹事会における議決方法の特例による）
---

1 今回は持ち回り開催で行われました。

まず、分野別委員会運営要綱の一部を改正する決定案として基礎生物学委員会・応用生物学委員会合同遺伝学分科会、基礎医学委員会・臨床医学委員会合同遺伝医学分科会、物理学委員会物性物理学・一般物理学分科会、物理学委員会素粒子物理学・原子核物理学分科会、物理学委員会天文学・宇宙物理学分科会、情報学委員会情報学推進分科会、情報学委員会ユビキタス空間情報社会基盤分科会の7分科会の設置が決定されました。

次に、14の委員会、分科会へ委嘱する委員が決定がされました。

第15回（5月12日（金） 会則第26条による幹事会における議決方法の特例による）
---

1 今回は持ち回り開催で行われました。

まず、電気電子工学委員会制御・パワー工学分科会、電気電子工学委員会デバイス・電子機器工学分科会、電気電子工学委員会通信・電子システム分

科会の3分科会の設置と物理学委員会・総合工学委員会合同IUPAP分科会、総合工学委員会・機械工学委員会合同科学技術イノベーション力強化分科会の構成人数の変更が決定されました。

次に、17の委員会、分科会、小委員会へ委嘱する委員が決定がされました。

#### 第16回（5月25日（木）14時～）

1 非公開審議事項について審議が行われました。

- (1) 「動物実験の適正な実施に向けたガイドライン」について金澤第二部長から提案理由の説明の後、「動物実験の適正な実施に向けたガイドライン策定」に関する第二部拡大役員会ワーキンググループの玉置委員長から概要説明がされ、原案のとおり承認され、文部科学省研究振興局長及び厚生労働省大臣官房厚生科学課長あてに回答することとなりました。
- (2) G8 学術会議の共同声明に署名することが了承されました。
- (3) 会長候補者推薦委員会委員の候補者について審議・決定されました。
- (4) 国際委員会 AASSREC 分科会委員の候補者、日本学術会議中国・四国地区会議構成員の追加について承認されました。
- (5) 分野別委員会運営要綱の一部を改正する決定案として、言語・文学委員会・哲学委員会・心理学・教育学委員会・社会学委員会・史学委員会・地域研究委員会・法学委員会・政治学委員会・経済学委員会・経営学委員会合同人文社会科学と学術分科会、哲学委員会国際学術交流分科会、社会学委員会社会理論分科会、社会学委員会メディア・文化研究分科会、社会学委員会少子高齢社会分科会、社会学委員会社会福祉学分科会、社会学委員会社会調査分科会、社会学委員会ジェンダー学分科会、史学委員会国際歴史学会議等分科会、史学委員会国際歴史学会議等分科会国際歴史学会議小委員会、地域研究委員会地域研究基盤整備分科会、法学委員会IT社会と法分科会、法学委員会ファミリー・バイオレンス分科会、法学委員会立法学分科会、経済学委員会IEA分科会、経済学委員会IEHA分科会、経済学委員会人口変動と経済分科会、環境学委員会環境科学分科会、環境学委員会環境思想・環境教育分科会、環境学委員会環境政策・環境計画分科会、環境学委員会自然環境保全再生分科会、健康・生活科学委員会・環境学委員会合同環境リスク分科会、基礎生物委員会・物理学委員会・化学委員会・総合工学委員会・材料工学委員会合同科学・技術の発展のための知覚情報取得技術の強化に関する検討分科会、地球惑星科学委員会国際対応分科会IUGS（国際地質科学連合）小委員会、地球惑星科学委員会国際対応分科会IGU（国際地理学連合）小委員会、地球惑星科学委員会国際対応分科会IUGG（国際測地学及び地球物理学連合）小委員会、情

報学委員会情報ネットワーク社会基盤分科会、土木工学・建築学委員会学際連携分科会の28分科会・小委員会の設置が決定されました。

次に課題別委員会の「地球規模の自然災害に対して安全・安心な社会基盤の構築委員会」設置要綱の一部を改正する決定案として「地球規模の自然環境の変化と自然災害の予測分科会」、「災害に対する社会基盤の脆弱性の評価と適正な水準と配備に関する検討分科会」、「災害軽減のための社会システムと危機管理の在り方の検討分科会」の分科会の設置が決定されました。

- (6) 分野別委員会、同分科会及び同小委員会の委員の候補者の決定について設置が決まった上記委員会等の委員が決定されました。
- (7) 課題別委員会の「地球規模の自然災害に対して安全・安心な社会基盤の構築委員会」の3つの分科会の委員候補者が決定されました。

## 2 前回幹事会以降の諸報告が行われました。

- (1) 賞等の推薦でWOLF賞に対する候補者推薦について審議されました。
- (2) 総合科学技術会議報告として西ヶ廣局長からイノベーション創出総合戦略について説明がありました。

## 3 審議事項について、審議が行われました。

- (1) 平成20年度開催国際会議の共同主催候補の8件が決定されました。
- (2) 平成18年度代表派遣について平成18年7月から9月に派遣される候補者が承認されました。
- (3) 第5回産学官連携推進会議を平成18年6月10日、11日京都にて開催することが決定されました。

その他日本学術会議主催公開講演会やシンポジウムの開催、国内・国際会議の後援について承認されました。

決定されました講演会やシンポジウムなどの詳細は、日本学術会議ホームページの下記のアドレスを御覧いただき、是非多数の方に御参加いただきますよう、お願いいたします。

([http://www.scj.go.jp/ja/info/kokai\\_shinpo/index.html](http://www.scj.go.jp/ja/info/kokai_shinpo/index.html))

- (4) 今後の総会、部会、連携会員説明会の日程について説明があり平成18年7月26日午前には連合部会、午後には部会を行うことになりました。

連携会員の説明会は、第一部関係は9月25日(月)、第二部関係は9月20日(水)、第三部関係は9月26日(火)にそれぞれ午前、午後1時間30分ずつで、約5つの専門分野毎に開催することが決定されました。

平成18年10月2日(月)から4日(水)に開催される総会時にロバート・メイ卿に、特別講演を依頼することが検討されました。

- (5) 第2次分の連携会員選考状況について報告がありました。

(6) 会員相互の連絡の便を図るため、本人の承諾をとって連絡先一覧を作ることになりました。

(完)